

助成事業実施団体名	特定非営利活動法人 柏倉家文化村		
実施事業名	「柏倉家ものがたり」の編集発行		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業（一般型）【県政課題名：村山地域の歴史的建造物等の情報発信】 協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ名： 団体支援助成事業		
団体の所在市町村名	中山町	事業費及び助成額	事業費 389,750 円 助成額 305,000 円

■ 事業目的

県指定有形文化財として公開している柏倉家住宅ですが、その歴史や家伝について一般向けの資料はありませんでした。そのため、平成 26 年度助成事業「柏倉家聞き書き情報アーカイブ」において採集した聞き取りと、27 年度新たに聞き取る内容及びこれまでの古文書研究からみえてくる柏倉家を「柏倉家ものがたり」にまとめます。当主や関係者が高齢化するなか口伝を採集しておく緊急性があり、配布できる冊子化することで、柏倉家への理解を深め、保存や活用の意義を提起することが目的です。

■ 実施内容

柏倉家の古文書研究に長年携わっている山形大学岩田浩太郎教授を中心に、中山町教育委員会、NPO 法人による編集会議を平成 27 年 5 月より 15 回開催しました。当主や関係者への聞き取りや取材を行い、B4 判カラー刷 50 頁の「柏倉家ものがたり(岩田浩太郎 編著)」を平成 28 年 3 月 27 日に 200 部発行することができました。

「柏倉家ものがたり」もくじ

- 一話 歴史文化遺産としての柏倉家
- 二話 柏倉家系譜の謎
— 宗教家か武士か —
- 三話 九左衛門家の経営と発展
- 四話 大庄屋としての活躍
— 村々を束ねる —
- 五話 社会活動と地域貢献
— 名望家として —
- 六話 九左衛門家の紅花づくり
- 七話 惣右衛門家の古着あきない
- 八話 柏倉家を活用しよう！
- 九話 芸術家たちと柏倉家
— 創造の継承 —



■ 事業の成果及び今後の展望

「柏倉家ものがたり」発行後の反響が大きく、第 2 刷 300 部を増刷しました。平成 28 年度は、この本をテキストにして岩田浩太郎教授による町民講座「柏倉家に学ぶ—その歴史と現在—」(全 8 回)を中山町教育委員会と共催しています。地域文化遺産として柏倉家への関心や理解が広がっている手応えを感じています。